

連携室から

シニアの症例検討会

平成29年8月29日(火)19:00から、ときわ病院2階研修室にてシニアの精神科症例検討会が、医師・看護師・ケアマネージャー・介護福祉士・ソーシャルワーカー他多種多様な職種の方が参加され開催されました。

今回は『妻に暴力をふるう認知症男性の3症例』についてなぜ暴力の対象が妻なのか、共通点は何か、認知症や加齢は暴力に関係しているのか、妻に問題はないか、若い頃からの夫婦のあり方に問題はなかったか、時代背景はあるか、後世代にも同様に持ち上がる問題か、私たちがこの人達のためにできることは何か、私たちが今後この人達のようにならないためにできることは何かなど、さまざまな切り口から検討していただきました。



今回は妻への暴力という身体的虐待の事例でした。虐待には他にも心理的虐待、性的虐待、経済的虐待、ネグレクトなどがあります。その対象も夫から妻に限らず、妻から夫、親から子、子から親などその形態は多様化、複雑化してきています。

もしも虐待事例に遭遇したら、当事者同士を1対1にせず、そして支援者も1人で抱えこまず、市役所や地域包括支援センターへ相談してください。

相談、通報から対応までの流れについて野々市市地域包括から説明していただきました。

おかしいな?と思ったらまずは相談してください。

無料健康相談

7月はデイケアとはどのような場所で、どのような役割があるか、利用者さんの声とともに紹介しました。利用者さんの声を聞くことで、他者との関わりの中で、それぞれのこれからの「生き方」を見つけていく場所である事への理解が、より深まったようです。

8月は精神科における手帳って?障害年金って?と題し、手帳の申請や障害年金の手続きについて、Q&Aを混ぜながらお話しさせていただきました。一度で理解するのは難しい話なので、ご不明な点は遠慮なく当院ソーシャルワーカーまでご相談ください。

9月は作業を体験してみようという事で、参加された皆さんに“マクラメ”に挑戦していただきました。



難しそうだと思っていた方も、やってみるととても楽しく、集中して取り組めたようです。作業療法のねらいの一つである、作業前と後の気持ちの変化を味わっていただけただけです。完成した“マクラメ”は各々お持ち帰りいただきました。

無料健康相談講演会 今後の予定

- | | |
|-----------|-------------------|
| 10月14日(土) | 持続性注射の治療って? |
| 11月11日(土) | 地域の中で暮らす・支える |
| 12月9日(土) | ときわ病院における入院から退院まで |
| 1月13日(土) | ここに働く薬 |
| 2月10日(土) | 知っておきたい!! 食事のカロリー |
| 3月10日(土) | ストレスと上手につきあうには |

※講演会終了後に家族交流会を行います※

RUN 伴に参加しました

9月9日(土)RUN 伴2017 in 石川が青空のもと開催されました。

RUN 伴とは、『認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい地域を創る』をコンセプトに、今まで認知症の人と接点がなかった地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。

3回目の参加となったチームときわ、今年は5名のランナーに、各部署有志に患者さんも加わっての応援団が参加しました。

市内各地をまわり、富樫苑から入所者や職員さんによってつながれたタスキを受け取ったランナーは、約3kmのコースを駆け抜け、金沢脳神経外科病院でリレーしました。

最終的に金沢地区、能登地区、加賀地区のランナーたちが松任イオンに集結、「渚一世風美」による“YOSAKOI”の演舞もあり盛況のうちに大団円を迎えました。



社会福祉法人 金沢市民生協会

ときわ病院

〒921-8834

石川県野々市市中林4丁目123番地

TEL(076)248-5221 FAX(076)248-5223

＜受付時間＞

月～金(日・祝休み) 土(第2・第4のみ)

9:00～16:00 9:00～11:30

(新患は15:00まで)

(再診のみ)